

集合して居るルカ一面組合幹部三田村四郎 安藝盛
両名ハ職工側ヨリ交渉方ノ委任ヲ受ケ去ル八日午後
一時本新聞社ニ社長ヲ訪問シタルハ不在ナル爲メ空
ク引返リタリ

九日ノ状況

罷業職工等ハ今九日社又王有及公座ニ於テハ罷業
労働組合向上会煙草労働組合主催ノ岸和田各紡
績労働争議批判演説會ニ臨ムニ先立ケ午後五時
頃目下争議中ノ大正煙草鑛業工場並ニ桑畑電気製
作所職工(共ニ總同盟組合)ト共ニ約百合同シテ本新聞
社ニ示威演説ヲ致シセムトシタルハ警察戒嚴重ナル爲メ
之ヲ集サハリシトハ別報(和泉紡績労働争議)ノ通りナルカ
共際指揮者ト認ムハ又前記三田村四郎等ヲ疎米シタ
ルニ因リ其後ハ公安警察盛警ヲ其出策ニ當リ居リ
十日ノ状況
去ル七日ヨリ臨時休業中ノ慶事業ノ性質上長ク休
業ナルヲ許サハルニ依リ事業主側ハ当然日刊「織物新聞」

ハ常時四頁ヲ二頁ニ縮小シ今「経済通誌」ハ騰屋取
摺トシテ発行スルトニ決シ一昨十日ヨリ事業才傑協
シタルニ當リ出勤者ハ磯城紙業紙型各部職工二十
三名(争議ヲ参加)及文撰部後部三名ニシテ「職工」
所部職工二十六名カ文撰部職工四十六名ト共ニ罷業セ
ルヲ以テ休業配置完全セシメ出勤職工ノ休業能率上リ
サリシ又何レ又静穏ニ従業セリ

十一日ノ状況

職工代表者佐藤音松ハ大阪印刷労働組合幹部太
田博安藝盛両名ヲ派遣人トシテ昨十一日午前十時
本新聞社ニ社長ヲ訪問シ「当方ニ於テ文撰部程度ノ
譲歩ハ忍ブヘキヲ以テ社長ハ之ニ對シ誠意ヲ披クセラ
レ度シト要求セシメ社長ハ「勿論誠意ヲ以テ交渉ニ
當ルヘキニ要ス事項ニ對シテハ絶対ニ譲歩ノ余地ナ
シト拒絶セリ」
其後職工側ハ頗ル憤慨ノ模様アリ去ル午前十時頃職
工約四十名ハ突如市内中津区北津谷町ニホ森地社長ノ